

文芸

短歌

○初詣で心を込めて手を打てば鹿島の杜に木霊が響く
清水 操(馬 渡)

●生甲斐にこの短歌の道幾年を続け来たれり牛の歩みに
鶴町あい子(常 井)

●絶景だ西の屏風の筑波嶺が凛々しく座るはつ春の朝
高田 宗雄(大 戸)

冬晴れに亡き母真似て大根の切干し作る穏やかな午後
田口すい子(南川又)

金婚を迎えし母さん損な年代姑と嫁に気遣う一生
岡山 一二(上石崎)

「危ないぞ」と谷津の向こうに怒鳴るのは杉の間引きす源さんの声
木野内清太郎(神 宿)

甲高く汽笛鳴らして赤色の一両電車が復興地をゆく
河野 久子(昭 和)

熟れ柿を通り過して鴨の群梅もどきに集う声かしましく
野原 きよ(昭 和)

満天星の色鮮やかに季節を告げ我が家の庭が赤色に染む
萩谷彰一郎(長 岡)

平成25年の新春おめでとございませう。今年も良い年でありますよう祈念いたします。
〔評〕清水さん―新年を迎え産土の神に心を込めての初詣で、境内の浄らかな様子や、かしわ手の音が聞こえてくるような作風、鶴町さん―生甲斐として18年、作者は牛の歩みと謙遜している。高田さん―筑波山を屏風として取り、がっしりと凛々しく、はつ春の朝にゆるぎなく、新年にふさわしく詠まれている。

○一度だけ亡父と遊びし羽子をつく
田口すい子(南川又)

●巡礼の傘に零るや金木犀 吐 泉(神 宿)

●白菜の締め確かめ採る翁 清水 操(馬 渡)

きょう在ると思うこの幸柚子湯かな 野原 きよ(昭 和)

冬すすき人傷つけて枯れきれず 中島三千代(桜の郷)

幼日に返る道辺の赤のまま 鶴町あい子(常 井)

ひこばえに今年占う初明り 岡山 一二(上石崎)

寒空を突き刺す月の明りかな 浦井 正子(宮崎第四)

童心に返る夜長の同窓会 高田 宗雄(大 戸)

小春日や猫のじゃれつくうれしさよ 西連寺元子(南川又)

〔評〕田口さん―誰もが思い当てる内容。殊に女性なればこそ、吐泉さん―相変わらず寸材の多様さが見える。清水さん―見柔らかさうに見える白菜も触ってみると固いものだ。その締めを確かめて採取している「老人。おしい漬物や鍋物のために鶴町さん―「道端」は「道端」のこと。道端の赤のままを見て幼時を回想している。西連寺さん―小春日は陰暦十月の頃の晴れた暖かい日。小春日和

すこやかニュース

健康増進課(保健センター) 内線 420~423

ノロウイルスによる感染症を予防しましょう

今冬もノロウイルスによる胃腸炎や食中毒が多く発生しています。ノロウイルスは感染力が非常に強く、わずかなウイルスの量で多くの人に感染しますので、大規模な集団感染につながります。予防対策を徹底しましょう。

【主な感染源】

- ・ウイルスに汚染された水や食品を飲食した場合
- ・感染した人の便や吐物に触れた手指を介してノロウイルスが口に入った場合
- ・乾燥した便や吐物から空中に浮遊したノロウイルス粒子を吸い込んだ場合

【症状】

吐き気、嘔吐、下痢、腹痛、発熱
通常1〜2日で症状はおさまり、後遺症もなく治ります。抵抗力の弱い高齢者や乳幼児の場合、重症化した嘔吐物をのどに詰まらせたり、下痢によって脱水症状がひどくなるなどの危険があり、油断は禁物です。

【治療】

特效薬はないので症状にあわせて対処します。

脱水症を防ぐために水分をしっかりととりましょう。脱水症状を起こした場合は病院で適切な処置が必要です。

【予防方法】

- ・食事の前やトイレの後などは必ず石鹸で手を洗いましょう
- ・調理器具や布巾などは熱湯や次亜塩素酸ナトリウムなどで殺菌消毒しましょう
- ・食品を加熱する際は、食品の中央まで火が通るように十分に加熱しましょう
- ・下痢をしているときは、調理に從事しないようにしましょう

日	曜日	事業名	受付時間
8	火	1歳6か月児健康診査	13:00~13:30
9	水	健康相談	9:00~11:30
11	金	乳児健康診査	13:00~13:30
16	水	大腸がん検体回収	8:30~10:00
21	月	胃がん検診(22日も実施)	7:00~10:30
27	日	特定健康診査(28日、29日も実施)	9:00~11:30 13:00~14:00
30	水	骨粗しょう症予防教室	9:15~9:30

奥様レポート

No.249

次代を担う子どもたちのために！

上野合小学校付近の通学路ばかりではないと思いますが、大型トレーラーの通る通学道路ではまさに命がけの通学と言っても過言ではないと思います。そんな道路を緑の服を着た、ブライトリーダーの方々に見守られて通う子どもたち。そんな子どもたちを毎朝見かける中、今年黄色のランドセルカバンに包まれたランドセルを背負って歩く可愛らしい子ども姿がなんと少ないことか。上野合小学校の今年度の一年生は十四名とのことでした。

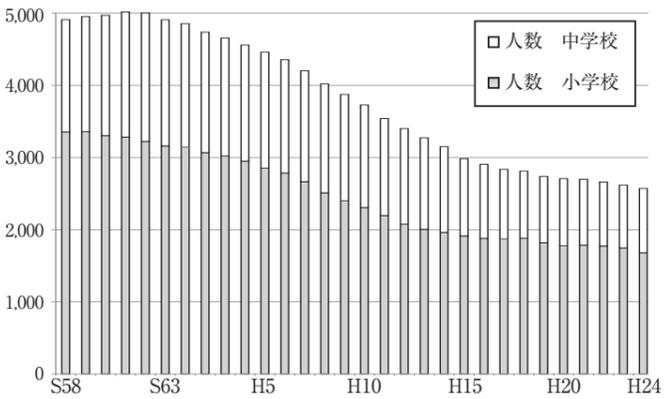
学校が平成27年に統合。さらに平成28年には石崎・広浦・長岡第二小学校が統合。長岡小学校と大戸小学校は現状維持との計画が進められています。学校跡地の利用としては、全ての屋内運動場の耐震化も完了しているとのことなので、災害時の避難場所としてはもちろんのこと、茨城町の次代を担う子どもたちのために、人材育成のために、様々な体験を通して使っていくのもいいものですね。

レポーター 平野 けい子

現在、茨城町小中学校再編計画は、「より良い教育環境の整備を！」「魅力と活力のある学校づくりを！」と進められています。

皆さんもご存知とは思いますが、桜丘中学校、梅香中学校が平成26年に統合されます。また、小学校では川根・上野合・沼前・駒場小

茨城町における児童・生徒数の推移



2月11日は茨城町の誕生日です！

昭和30年(1955年)2月11日、東茨城郡長岡村(同日町政移行)・川根村・上野合村・鹿島郡沼前村が合併し、茨城町が誕生。さらに昭和33年3月に東茨城郡石崎村を編入し、現在の茨城町が形作られました。町では、2月11日を「茨城町民の日」と定め、下記の通り記念式典を開催いたします。皆さまのご来場をお待ちしております。

◇日時：平成25年2月11日(月・祝) 午前9時～
◇場所：茨城町中央公民館大ホール

- ◇内容
 - ☆オーブニングセレモニー (飯沼保育園児による演奏)
 - ☆表彰式
 - ☆少年の主張 梅香中学校二年 松本小奈美 「一人じゃないから」
 - ☆人づくり講演会 講師 田部井淳子氏(登山家) 演題「エプロンはずして夢の山」
 - ☆試食会 無農薬野菜を使った地産地消のおもてなし料理
 - ☆パネル展 「里山に育むいきものたち」

【問合せ先】 まちづくり推進課 ☎240-7126

平成25・26年度入札参加資格定期受付のお知らせ

- 申請区分 建設工事、建設コンサルタント、物品役務
- 受付期間 平成25年2月1日(金)～2月28日(木)(土日、祝日を除く)

詳しくは、町ホームページをご覧ください。お問い合わせください。

【問合せ先】 財政課 契約管財グループ ☎240-7123(直通)